

別記1（1）

県有林立木調査業務委託仕様書（毎木調査）

第1 一般的事項

県有林の立木調査業務委託は、この仕様書により実施するものとする。ただし、現地状況等の特殊な事情からこの仕様書により難しいとき、又はこの仕様書に明示されていない事項については、監督職員に報告のうえ指示を受けるものとする。

第2 受注者の遵守事項

- 1 受注者は、林野火災その他の災害防止について、万全の措置を講ずるものとする。
- 2 受注者は、林内の立木及び施設等を損傷しないよう留意するものとする。

第3 調査事項

1 調査の対象

- (1) 調査の対象は、胸高直径の測定値が、針葉樹については10cm以上、広葉樹については12cm以上の立木とし、枯損木及び形質不良木（以下「形質不良木等」という。）を除くものとする。

この場合の形質不良木等とは、枯死木、中折れ、幹腐れ、著しい曲り等がある立木とし、この取扱いは、監督職員の指示によるものとする。

(2) 樹種の区分

樹種の区分は、原則として胸高直径別に下表のとおりとする。

| 針・広別 | 胸高直径の測定値 | 樹種 | 備考 |
|------|---------------|------|------------|
| 針葉樹 | 10cm以上 | スギ | |
| | | ヒノキ | |
| | | サワラ | |
| | | アカマツ | |
| | | カラマツ | |
| | | その他N | 上記以外の針葉樹全て |
| 広葉樹 | 12cm以上 24cm未満 | ザツ | |
| | 24cm以上 | クリ | クリ属全部 |
| | | ケヤキ | ケヤキ類全部 |
| | | ナラ | コナラ属全部 |
| | | その他L | 上記以外の広葉樹全て |

2 胸高直径の測定

- (1) 調査者は、斜面の山側に立ち、斜面に直角方向の直径を測定する。
- (2) 測定の位置は、立木の山側の地際から1.2mの高さ（以下「胸高」という。）とする。
- (3) 測定器具は、原則として輪尺とする。
- (4) 測定の単位は2cm括約とし、測定値は、次のように取扱うものとする。
9cm以上11cm未満の場合 10cm
11cm以上13cm未満の場合 12cm

- (5) 胸高付近の断面が扁平し、斜面に直角方向の直径とそれに直交する直径の測定値に20%以上の差がある場合は、斜面に直角2方向の直径を測定し、その平均値を測定値とする
- (6) 胸高付近に、枝、節、瘤、その他著しい不正形状を有する場合は、当該箇所の上下等間隔の2点における直径を測定し、その平均値を測定値とする。
- (7) 胸高付近に、つる、きのこ、コケ、極端な粗皮等が付着しているときは、これらのものを除去したうえで測定する。
- (8) 胸高より下の位置で幹が複数に分岐している場合、最も太い幹は、地上から1.2mの高さ、他方は分岐点から1.2mの高さを測定する。
- (9) 根曲り木は、根と幹の交点の地際から1.2mの高さを測定する。
- (10) 胸高直径を測定した立木には、胸高付近の任意の箇所にナンバーテープを貼付する。

3 樹高の測定

- (1) 樹高は、斜面上方の地際から梢端までの高さとする。
- (2) 測定器材は、原則として樹高測定器とする。
- (3) 測定の単位は、0.1mとする。
但し、計測器具により0.1m単位の測定が難しい場合は、0.5mを標準とし、発注者と協議のうえ決定する。
- (4) 樹高は、樹種毎に、各直径階5本以上の標準的な樹高を測定する。
但し、直径階の成立本数が、5本に満たない場合は、1本以上の測定とする。
- (5) 測定は、測定木の樹高に相当する水平距離を確保し、測定木の根元（又は胸高）と梢端が同時に見える位置で行うこととする。
- (6) 樹高の測定は、生育状況を勘案のうえ、測定木が一部の区域に偏ることのないようにすること。

4 調査結果の整理

- (1) 胸高直径及び樹高の測定値は、調査区域毎に立木調査野帳（様式第2号）に整理する。
- (2) 調査区域毎、樹種毎に樹高曲線表を作成のうえ、直径階毎の平均樹高を求め、樹高計算表（様式第3号）に整理する。
- (3) 調査区域毎、樹種毎に立木材積を計算し、その内容を材積計算表（様式第4号）に整理する。
- (4) 上記（1）～（3）の結果を基に立木調査集計表（様式第1号）に整理する。
- (5) 立木に貼付したナンバーテープの番号及び位置等をナンバーテープ使用状況図（別紙1）のとおり記入する。

5 成果品

- (1) 立木調査集計表（様式第1号）
- (2) 立木調査野帳（様式第2号）
- (3) 樹高計算表（様式第3号）
- (4) 材積計算表（様式第4号）
- (5) ナンバーテープ使用状況図（別紙1）

6 成果品の提出

上記5の成果品は、紙媒体に加え、電子データ（(1)～(4)はExcelファイル）も提出すること。

様式第1号

立木調査集計表

| | |
|------|--|
| 事業区名 | |
|------|--|

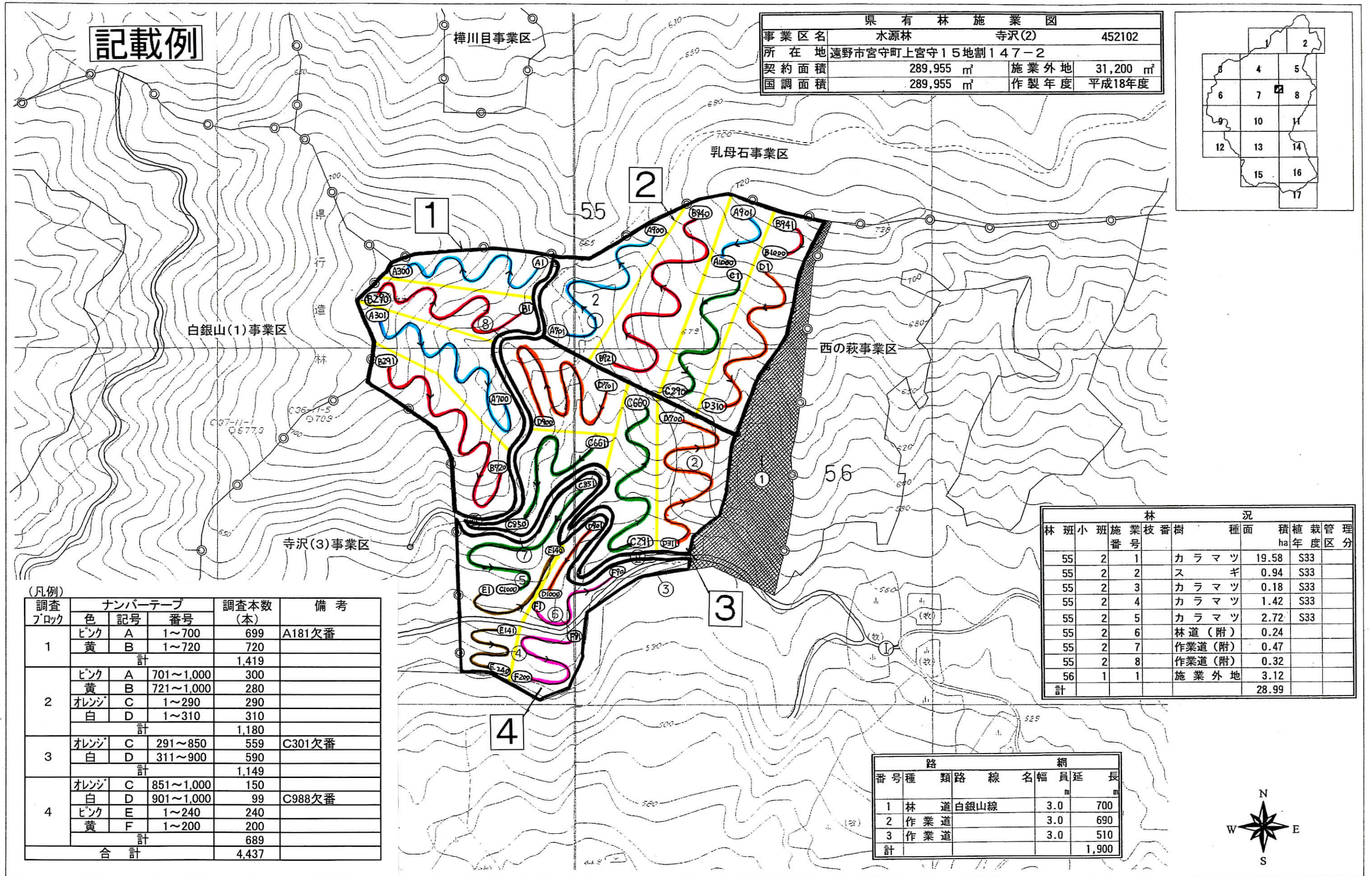
| | |
|------|--|
| 対象面積 | |
|------|--|

| 毎木調査 | | | | | | |
|-------|----------------|-----|------|------|-----|---|
| 項目 | 単位 | 内 訳 | | | | 計 |
| 樹種 | | スギ | アカマツ | カラマツ | | |
| 本数 | 本 | | | | | |
| 材積 | m ³ | | | | | |
| 標準地調査 | | | | | 備 考 | |
| 測量延長 | m | | | | | |
| 測量面積 | m ² | | | | | |
| 標準地延長 | m | | | | | |
| 標準地面積 | m ² | | | | | |
| 標準地割合 | % | | | | | |
| | | 内 訳 | | | | 計 |
| | | スギ | アカマツ | カラマツ | | |
| 調査本数 | 本 | | | | | |
| 調査材積 | m ³ | | | | | |

特記事項

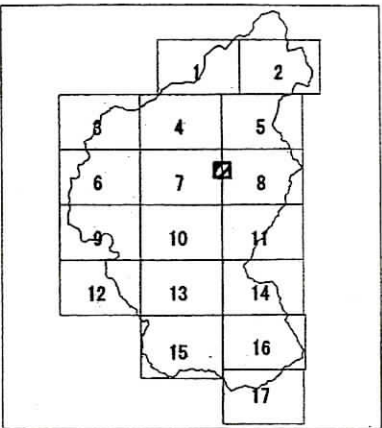
| |
|--|
| |
|--|

ナンバーテープ使用状況図



記載例

| 県有林施業図 | | | |
|--------|------------------------|-------|-----------------------|
| 事業区名 | 水源林 | 寺沢(2) | 452102 |
| 所在地 | 遠野市宮守町上宮守15地割147-2 | | |
| 契約面積 | 289,955 m ² | 施業外地 | 31,200 m ² |
| 国調面積 | 289,955 m ² | 作製年度 | 平成18年度 |



| 調査ブロック | ナンバーテープ | | | 調査本数(本) | 備考 |
|--------|---------|----|-----------|---------|--------|
| | 色 | 記号 | 番号 | | |
| 1 | ピンク | A | 1~700 | 699 | A181欠番 |
| | 黄 | B | 1~720 | 720 | |
| | 計 | | | 1,419 | |
| 2 | ピンク | A | 701~1,000 | 300 | |
| | 黄 | B | 721~1,000 | 280 | |
| | オレンジ | C | 1~290 | 290 | |
| | 白 | D | 1~310 | 310 | |
| 計 | | | 1,180 | | |
| 3 | オレンジ | C | 291~850 | 559 | C301欠番 |
| | 白 | D | 311~900 | 590 | |
| | 計 | | | 1,149 | |
| 4 | オレンジ | C | 851~1,000 | 150 | |
| | 白 | D | 901~1,000 | 99 | |
| | ピンク | E | 1~240 | 240 | |
| | 黄 | F | 1~200 | 200 | |
| 計 | | | 689 | | |
| 合計 | | | | 4,437 | |

| 林況 | | | | | |
|----|----|------|--------|-------|----------|
| 林班 | 小班 | 施業番号 | 樹種 | 面積 ha | 積植管理年度区分 |
| 55 | 2 | 1 | カラマツ | 19.58 | S33 |
| 55 | 2 | 2 | スギ | 0.94 | S33 |
| 55 | 2 | 3 | カラマツ | 0.18 | S33 |
| 55 | 2 | 4 | カラマツ | 1.42 | S33 |
| 55 | 2 | 5 | カラマツ | 2.72 | S33 |
| 55 | 2 | 6 | 林道(附) | 0.24 | |
| 55 | 2 | 7 | 作業道(附) | 0.47 | |
| 55 | 2 | 8 | 作業道(附) | 0.32 | |
| 56 | 1 | 1 | 施業外地 | 3.12 | |
| 計 | | | | 28.99 | |

| 路網 | | | | |
|----|-----|------|------|-------|
| 番号 | 種類 | 路線名 | 幅員 m | 延長 m |
| 1 | 林道 | 白银山線 | 3.0 | 700 |
| 2 | 作業道 | | 3.0 | 690 |
| 3 | 作業道 | | 3.0 | 510 |
| 計 | | | | 1,900 |



- 事業区界
- 林班界
- 小班界
- 施業番号界
- 施業外地 (番号あり)
- 契約外地
- 防風帯附帯地 (路網除く)
- 車道
- 歩道
- 起点、路網番号
- 終点
- = ゲート
- = ゲート(鍵)
- = 車道被災地
- ▲ 治山施設

○「この図面は、森林資源把握の目的で作成されており、土地の所在、森林所有者等を確認するためのものではありません。」
 ○「この図面は、許可なく複製、譲渡、貸与することを禁じます。」